

市民一人ひとりが潤いとゆとりのある生活をおくり、  
活力ある社会を実現できるように、文化力の向上につとめます。

### 基本的な考え方とめざすべき方向

文化は私たちの生活すべてにかかわっており、心に潤いやゆとりをもたらすとともに、豊かな人間性をはぐくむうえで、大きな役割を果たします。これからの社会に生きる市民一人ひとりが充実した人生をおくるために、人々の文化によせる期待感が高まり、さらにまた、近年は、文化資産を活用したまちづくりや地域経済の活性化を促すなど、文化の持つ力があらためて認識されてきています。

これまで本市では、市民が文化に親しむ環境づくりと、薰り高い市民文化の醸成に取り組んできました。

今後は、市民が郷土の自然や歴史、文化の価値を再認識し、郷土を愛するとともに、生涯を通じて学び、成長し、充実した人生をおくることのできる環境の整備につとめ、国内外に広くアピールできる個性豊かな地域文化の創造をはかります。

そのため、本市では、文化を通じて市民の豊かな心を育てるための施策を積極的に展開し、文化・芸術が人々を引きつける魅力や社会に与える影響力、すなわち「文化力(※1)」を高め、活力あるまちづくりと市民文化の振興につとめます。



※1 文化力

文化の持つ、人々に元気を与えるとともに、地域社会全体を活性化させ、魅力ある社会づくりを推進する力



## 重点施策とその取組

### I 文化・芸術活動の充実

#### 1 パートナーシップ（※2）の確立と文化の担い手育成

- (1) 地域の人材や文化関係団体との連携による活動の充実と人づくり  
地域の様々な人材と連携し、専門的知識の交流や市民が文化・芸術に親しむための機会を拡大しながら、だれもがこれからの文化の担い手となるよう育成につとめます。
- (2) 学校など教育機関との連携による人づくり  
学校などの教育機関と連携し、郷土の歴史と文化を伝えるために文化財を活用した授業の呼びかけを行います。  
また、大学など高等教育機関の専門的知識を持った人材との交流などを通じて、文化・芸術に親しむプログラムの充実をはかります。
- (3) 民間企業による支援体制づくり  
文化の有力な担い手である民間企業へ積極的に働きかけ、その活力を生かしたメセナ（※3）による支援体制づくりにつとめます。

#### 2 文化・芸術活動への支援と顕彰

- (1) 文化関係団体の育成と活動への支援  
文化・芸術活動の促進と鑑賞機会拡大のために、コンサートや演劇・出版などの事業に助成し、文化関係団体を育成するとともに、個人や団体、若者による活動を支援します。
- (2) 優れた文化・芸術活動と功績の顕彰  
文化・芸術活動において優れた作品に秋田市文化選奨を、また、芸術・学術・産業・スポーツなどの分野で、文化振興や文化行政に功績のあった個人や団体に秋田市文化章・秋田市文化功績章を贈呈し顕彰します。

※2 パートナーシップ  
対等な協力関係

※3 メセナ [mecenat]  
企業の文化・芸術活動への支援を意味するフランス語。企業も地域の文化を担う一員という考え方に立ち、各種文化イベントを主催したり、文化・芸術・学術活動への助成などを行うこと

## Ⅱ 文化財の保存と活用の推進

### 1 文化財の保存と活用

- (1) 文化財の指定と保存・保護  
歴史・民俗・美術など有形無形の文化資産の調査を進め、文化財としての指定や保存、埋蔵文化財と特別天然記念物（※4）カモシカの保護につとめます。
- (2) 文化財の活用  
歴史資料・美術工芸品・建造物などの有形文化財や、民俗芸能・工芸技術などの無形文化財を展覧会や講座、伝承教室などの開催により、市民の郷土学習の教材として活用をはかります。
- (3) 史跡の保存・整備  
史跡である秋田城跡（※5）や地蔵田遺跡（※6）などを、市民の郷土学習の場や地域資源として活用するため、保存・整備を進めます。
- (4) 歴史資料・先覚者資料の収集と保存  
書跡・典籍（※7）や古文書などの歴史資料の発掘と収集を行うとともに、郷土の誇りとなる秋田市の先覚者について調査を行い、市民の文化的財産として適切な保存と活用につとめます。

## Ⅲ 文化施設の充実

### 1 ネットワーク化と整備の推進

- (1) 文化施設のネットワークの構築  
観覧者に回遊性を持たせる魅力ある観光資源としての利活用をはかるとともに、共同事業の開催やアウトリーチ（※8）型の事業を進め、資料データの公開や情報提供を行うなど、秋田の文化創造の場としてネットワークを構築します。
- (2) 文化施設の整備と利活用の促進  
優れた文化・芸術の紹介や資料を保存・展示するために施設の整備を進めるとともに、市民の文化活動の振興をはかるため、文化施設の利活用の促進につとめます。

#### ※4 特別天然記念物

学術上貴重で、特に重要なものとして指定された動物、植物、地質、鉱物をいう。動物ではカモシカ、コウノトリ、ライチョウ、オオサンショウウオなど21件が指定されている。

#### ※5 秋田城跡

高清水丘陵に築かれた、奈良・平安時代の大規模な地方官庁の遺跡で、昭和14年に国の史跡として指定。東北地方の日本海側（出羽国）の政治、軍事、文化の中心地であり、環日本海交流の拠点としての機能を有していたとされる。

#### ※6 地蔵田遺跡

御所野台地南西部にある、旧石器・縄文・弥生時代の集落跡。木柵で囲まれた弥生時代の集落跡は全国でも類例がないことから、平成8年に国の史跡に指定された。

#### ※7 典籍 書物や書籍のこと

#### ※8 アウトリーチ

日ごろ、芸術や文化に触れる機会の少ない市民に対して、アーティストや文化施設側から学校など様々な施設に向いて、ワークショップやコンサート、講座などの活動を行うこと

## 各施設の取組

### 1 千秋美術館

佐竹曙山<sup>しよざん</sup>、小田野直武らの秋田蘭画や平福穂庵<sup>すいあん</sup>・百穂父子<sup>ひやくすい</sup>、寺崎廣業<sup>こうぎょう</sup>、岡田謙三、木村伊兵衛など郷土ゆかりの作家や作品の調査・研究および収集を行うとともに、国内外の優れた芸術品や所蔵品による展覧会の開催や様々な教育普及活動を通して、市民が気軽に美術に親しみながら心豊かな時間を共有できる環境の充実をはかります。

- ・ 郷土ゆかりの作家や作品の調査・研究と、収集による所蔵品の充実
- ・ 企画展および常設展の充実と、講座・講演会など教育普及事業の推進
- ・ 展覧会等の広報宣伝の推進

### 2 赤れんが郷土館

国指定重要文化財である赤れんが館（旧秋田銀行本店）の保存と活用につとめるとともに、郷土の木版画家勝平得之<sup>とくし</sup>、人間国宝の鍛金家関谷四郎などの貴重な作品や資料の保存・調査・収集・展示と教育普及活動を通して、市民が郷土の歴史と文化を学べる施設として充実をはかります。

- ・ 郷土秋田の文化と歴史および先覚者の調査・研究と、その活用の推進
- ・ 企画展および常設展の内容の充実と、学習講座などの普及事業の推進
- ・ 文化財である建物の保存およびコンサート・講演会・展覧会開催による活用の推進

### 3 民俗芸能伝承館「ねぶり流し館」・旧金子家住宅

秋田市の民俗行事や郷土芸能を展示するとともに、保存・伝承、後継者育成を目的とした様々な事業の充実につとめます。

また、江戸時代後期の商家である市指定文化財旧金子家住宅を保存し、市民の文化活動の場として活用をはかります。

- ・ 民俗芸能の常設展示の充実
- ・ 民俗芸能の伝承を目的とした調査・研究の推進と、講座や発表会などの普及事業の充実
- ・ 旧金子家住宅の保存と、展示会・講演会開催による利活用の促進

### 4 佐竹史料館・久保田城御隅櫓<sup>おすみやぐら</sup>・御物頭御番所<sup>おものかしらごばんじよ</sup>・旧黒澤家住宅

秋田藩主佐竹氏と江戸時代の秋田に関する歴史資料を調査・収集し、良好な状態で後世に伝えていくとともに、企画展・常設展・市民学習講座の開催を通して、広く市民に郷土の歴史を発信します。

また、各施設の連携によって、市民が歴史に親しむ環境の充実をはかります。

- ・ 佐竹氏および秋田の歴史を紹介する企画展・常設展・学習講座の内容の充実
- ・ 市指定文化財の保存および展示による文化財に親しむ機会の提供
- ・ 旧黒澤家住宅の保存および企画展や学習講座の開催による活用の推進
- ・ ボランティアとの連携による千秋公園（久保田城跡）の活用の推進

## 5 文化会館

芸術文化活動の拠点として、市民の音楽・舞台芸術活動の裾野拡大のため、自主事業の充実につとめるとともに、市民の自主的な活動のしやすい親しみの持てる環境づくりをめざします。

また、各種大会や学会・研修会等の開催誘致のため、ホールや会議室等の活用によるコンベンション機能（※9）の充実につとめます。

- ・ 市民の音楽や舞台芸術等に対する関心を高めるための施設活用と鑑賞機会の拡充
- ・ 子どもたちの芸術体験を豊かにするための鑑賞事業や体験活動の充実
- ・ 施設の計画的な整備の推進

## 6 秋田城跡調査事務所（秋田城跡出土品収蔵庫）

国指定史跡である秋田城跡では、保護・管理上必要となる発掘調査を行い、史跡公園の整備を計画的に進め、市民の郷土学習の場として遺跡の有効活用をはかります。

また、秋田城跡出土品収蔵庫の充実をはかるとともに、文化財の保存・活用のため、新たな展示施設の建設を検討します。

- ・ 市民との連携による各種事業や学習講座等の開催による活用の推進
- ・ 発掘調査等による史跡の保護と、環境整備事業の推進および展示施設充実の検討

## 7 河辺農林漁業資料館

河辺地域の文化・歴史・民俗および農林漁業に関する資料の保存や整理につとめ、市指定文化財である旧国鉄三内川発電所の資料を中心とした常設展示の充実をはかります。

- ・ 収蔵資料の保存・整理と、展示資料の見直しおよび体系的展示の実施検討

## 8 雄和ふるさとセンター

雄和地域の産業・文化・歴史および民俗に関する資料の保存や整理につとめ、雄物川の河川交通と生活文化に関する資料を中心とした展示を検討します。

- ・ 地域の特色を生かしたテーマ展示の検討
- ・ 収蔵資料の整理と、学校教育や生涯学習への活用の検討

### ※9 コンベンション機能

各種大会や会議、博覧会、見本市など、物、知識、情報の交流の場となる催しを開催できる機能

